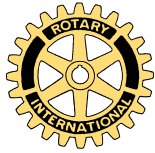


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフレッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本 恭典
幹事 鈴木 文三郎
会報委員長 酒部 正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2571回例会プログラム

[当年度=13回目；当月=5週目]

2007年（平成19年）10月29日(月)

1. 例会 …… 〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 …… 〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
…… 手に手つないで

5. 黙祷
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 幹事報告
10. 出席報告
第1四半期皆出席表彰（出席委員会）
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(11/5) …… 新入会員アワー 中村 道彦 会員
" 霜出 俱弘 会員
(11/12) …… 卓話
講師 2006年度 GSE 派遣メンバー
(安城 RC 推薦)
かめしま みさと
亀島 深里 様
(神谷研税理士事務所所長代理)
(紹介者 兵藤 文男 会員)

- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「更生保護ってご存知ですか？」
講師 名古屋保護観察所
ひろた たまえ
所長 廣田 玉枝 様
(紹介者 池田 憲司 会員)

15. 謝辞
16. 点鐘 …… 〈会長〉

17. 閉会宣言

13:30 18. 散会

出席

会員総数 91名 出席免除 20名
出席義務 71名 欠席 10名 出席率 85.92%
前々回 (10/15) の修正出席率 100%

会長報告

1) 10月24日に地区ロータリー財団委員長会議に竹内一郎委員長、大竹副委員長と3名で出席して参りました。

幹事報告

- 1) 本日例会終了後、事務局にて理事会を開催します。関係の方はよろしくお願ひします。
2) 本日、「秋の夜長を楽しむワインの夕べ」を開催します。午後5時に刈谷商工会議所からバスが出発しますのでご集合下さい。帰りは刈谷駅にも停車します。
3) 小谷彦蔵会員が亡くなりましたので、会員数は91名となります。なお、小谷会員の通夜は明日10月30日午後7時から、葬儀は10月31日正午からいずれも東新町のイズモ葬祭セレモニーホール刈谷貴賓館で執り行なわれます。香典は辞退、供花弔電は受けられるご意向だそうです。

計報



故 小谷 彦蔵 会員
平成19年10月28日(日) 逝去
享年 85歳

会長あいさつ

橋本 恭典



私は趣味の釣りに伊勢湾沖にたびたび出かけますが、釣れるときは釣りに夢中になりますが、釣れない潮時は心身ともにのんびりと仰向けに大の字になりお休みしながら自然観察の時間となります。

季節の話題は少し先取りしてお話するのが普通ですが、観劇例会やら、先週お休みを戴いたりして、少し遅れてしまいました。ご容赦のほどを。

毎年10月の初旬になりますと、伊良湖から鳥羽方面に向け、鷹の一種で「さしば」というカラスより少し大きな羽を広げて110cmほどの鷹の仲間が集団で飛びます。いつも釣りをお願いする漁師によると、今年は10日頃からだそうです。伊良湖から鳥羽に向かっては西風の時にだけ主に早朝に渡ります。西風は北西の風を意味し乾燥した湿度の低い風です。東の風は南東の風を意味し湿っております。湿った風では羽が重くなり飛べなくなってしまうおそれがあるのでしょうか。伊良湖-鳥羽間では向かい風の西風の時うまく上昇気流をつかんで高度を上げ、滑空状態で距離を稼ぎまた上昇気流をつかんで高度を上げます。従って一直線に進むのではなく、パラグライダーのように風をうまく掴みながらジグザグに進みます。羽ばたくのも常に一定ではなく、しばらく羽ばたいてその後滑空また羽ばたいて滑空という飛び方が多いです。「からす」や「とんび」と比べると結構力強い羽ばたきで1回の羽ばたきで飛ぶ距離がずいぶん違う気がします。漁師は自分の経験で話をしてくれますが、最終目的地は「南方の国やろね」です。そこで調べてみました。

さしばは秋田県より南の日本各地から南の国フィリピンまで渡ります。例年2万羽ほど日本各地に散らばって低い山や丘陵地帯の森林で繁殖し、越冬のため渡りのスタート集結地点に選んだのが伊良湖岬のようです。

松尾芭蕉も「タカーつみつけてうれし伊良湖岬」と詠んでいます。

伊良湖に集結する方法はどのように連絡をとり、またどうして伊良湖なのかも何か神秘的なのですが、ともかく集まってきて多いときには数百羽の集団で渡ります。私はその光景を漁師船に仰向けになって観察しますが、結構すがすがしいものです。伊良湖岬に集結したさしばは紀伊半島を横断し四国から鹿児島県佐多岬を越えて宮古島に着きここを中継地あるいは休息地としてフィリピンまで渡ります。平均時速40kmで一日12時間飛びますので大雑把に一日500kmの旅をします。天候によって飛べない日もあるかもしれませんが伊良湖、宮古島間、直線で1,500kmほど、3-4日の旅です。4日も飛び続ければきっと体力も消耗するでしょう、宮古島のすぐ隣の伊良部島では「鳥又番鷹」と呼んで、年を取って越冬地のフィリピンに戻れず島で生涯を閉じるさしばのことを、あたかも島の番をしているかのように思われたのでこのように呼んでいます。その他の中継地はよく分

かりませんが、四国や南九州も通りますのでその辺の適当なところと奄美諸島の徳之島も中継地と考えられます。鳥のことは詳しくないのでどなたか教えて頂けますようお願い致します。

第5回理事会

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 議題
 - 1. 11・12月のプログラム(案)について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 - 2. クリスマス家族会について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈親睦活動委員長〉
 - 3. 小学生サッカー大会(5年生大会)について 〈新世代委員長〉
 - 4. 次年度指名委員について 〈幹事〉
 - 5. GSE チームスケジュールについて 〈幹事〉
 - 6. 出席率の算出変更について 〈幹事〉
 - 7. その他

卓 話

「更生保護ってご存知ですか？」

名古屋保護観察所長
廣田 玉枝 様



ただ今ご紹介いただきました名古屋保護観察所長の廣田と申します。

紹介者の池田さんは、県の保護司連合会の副会長をされ、昨年まで現役の保護司として活躍しておられました。また現在、池田さんははじめ、石原さん、加藤さん、内藤さんの4

名の方に愛知県の更生保護協会の理事に就任いただいております。

更生保護というのは、世の中から犯罪や非行をなくしていこうというすべての働き(警察、検察、裁判所、刑務所、少年院 etc)の一番最後を担うもので、保護観察を行うなどして犯罪や非行をした人の社会内での立ち直りを援助し、併せて地域の犯罪予防活動を行っています。国家公務員である保護観察官と民間の保護司、更生保護施設、更生保護女性会員、BBS、協力雇用主の皆さんがタッグを組んで当たっています。

少年が非行をすると警察に捕まり、家庭裁判所で処分を受け、審判不開始、不処分、保護観察、少年院送致(収容期間半年から1年位で仮退院で出院します。)、検察官送致となります。成人の場合は、罰金、執行猶予、保護観察付執行猶予、懲役または禁錮の実刑(成績とか様々な条件が整うと仮釈放になり、刑期より早く社会に出ます。)となります。

保護観察は、①家庭裁判所で保護観察になった少年、②少年院から仮退院になった少年③刑務所から仮釈放になった人、④保護観察付執行猶予になった人が受けます。

保護観察になると保護観察官と保護司が担当し、通常地元の保護司と互に行ったり来たりして月2、3回面接し、話し合います。結局は本人の「気づき」ですが、再犯防止と改善更生のために必要な指導と助言を行います。二度と犯罪や非行をしない人生の築き直し「甦り」(更生です。)を目指しています。事例です。祖母が死んで父に引き取られたA子は、嫌なことがあると盗んだシンナーを吸い、保護観察になりました。観察官と保護司が、本人の話をひたすら聴き、父と継母にうとまれる寂しさ、自信のない自分を直視し、時間を掛けて自分を受け入れる気持ちになりました。この間、仕事どころでなくシンナー吸引さえありましたが、ようやく動き出し、特別養護老人ホームでの社会参加活動でお年寄りの世話を気に入ったので、仕事に結びつけられないかと、協力雇用主である老人施設でトライアル雇用をお願いしました。いずれ専門学校で資格を取りたいと言うまでになりました。機が熟するまで寄り添い、気長に指導を続けるのです。これからも厳父慈母の両面から効果的な保護観察をしっかりと実行していきます。

ところで、あまり知られていない更生保護を、もっと多くの方々に知ってもらいたいと願っています。それは、犯罪や非行でつまずいた人も自分の過ちに気付いたとき、周りの理解と支えがあれば立ち直るからです。みんなの求める安全安心の町づくりのために、更生保護への理解を広げ、みんなで支え合える温かい社会にしていきたいものです。

協力雇用主や更生保護協会の賛助会員になっていただくことも含め、刈谷ロータリークラブの皆様の更生保護へのご理解とご協力をお願いします。

当クラブには更生保護の関係者がおられますので、ぜひその方たちを糸口にして皆様方と繋がっていただけますようお願いをいたしまして、私の卓話を終わらせていただきます。